

令和8年 第3回国東市議会定例会 一般質問予定表

■9月9日（水）

質問 順序	質問者 (議席番号) (会派名)	質問事項	質問の要旨	質問 相手
1	吉武 隆 (2番) (新風会)	1 若者の市外流出と定住対策について	①本市における若年層の転出・転入の推移及び市外へ転出する主な理由をどのように分析しているか。また、これまでの転出抑制及びＵターン促進策の成果と課題はどうか。	市長
			②若者が市内で安定して暮らし続けられるよう、雇用と所得の確保、住宅支援、結婚・出産・子育て支援、教育環境及び交通手段の充実を、今後どのように総合的に進めていくのか。	
			③市内在住の若者及び市外へ転出した若者の意見を施策に反映するとともに、転出抑制、Ｕターン及び雇用創出等について具体的な数値目標を設定し、施策の効果を検証する考えはあるか。	
		2 国東ブランド魚の振興について	①「くにさき銀たち」やサワラ（しろ）など、本市のブランド魚について、漁獲量、販売額、販売単価及び認知度の現状をどのように把握しているか。また、これまでの振興策の成果と課題はどうか。	市長
			②ブランド価値と販売単価の向上を図るため、品質基準、鮮度保持、加工・冷凍技術、商品開発及び情報発信を強化するとともに、市内飲食店、宿泊施設、学校給食、ふるさと納税等への販路を拡大する考えはあるか。	
			③国東ブランド魚の振興を漁業者の所得向上及び担い手確保につなげるため、漁業者、漁業協同組合、加工・流通事業者及び行政による推進体制を構築し、販売額、販売単価、取扱店舗数、新規就漁者数等の数値目標を設定する考えはあるか。	
		3 学校給食における市内農水産物の活用と販路確保について	①学校給食における市内産農水産物について、品目別の使用量、使用割合及び購入金額をどのように把握しているか。また、市内産食材の使用割合について具体的な目標値を設定しているか。	市長
			②市内産農水産物を学校給食で安定的に使用する上で、価格、供給量、規格、加工、保存、配送及び衛生管理等にどのような課題があるか。また、給食センターと生産者及び関係団体が、年間の献立や必要量を事前に共有する供給体制を構築する考えはあるか。	
			③学校給食を市内農水産物の安定した販路として位置付け、生産者及び漁業者の所得向上につなげるとともに、子どもたちが生産現場や地域の食文化を学ぶ食育を推進する考えはあるか。	
2	石川 泰也 (10番) (緑風会)	1 国東市内業者・企業の労働者不足について	①国東市内業者・企業労働者不足の対応策は	市長
			②公務員（国東市職員）の副業について、法的には原則として任命権者の許可制となっているが国東市の現状は	
		2 国東市と工事請負業者や進出企業等の契約について	①契約書の保管期間、保管場所、契約内容の条件等の選考は	市長
		3 地区公民館使用料について	①社会教育課の公民館活動について、まちづくり推進課の管轄する地区運営組織の活動の一部と考え、地区民の公民館等の使用料を無料と出来ないか	市長

3	白石 徳明 (11番) (日本共産党)	1 防災対策について	①避難所となる学校体育館のエアコン設置の進捗状況はどうなったか。文科省は早期に整備することを進めているようだが、小学校の体育館の工事を早期に行うことは可能か。 ②熊本地震では10年前の教訓がいかされていないとの見方があるようだが、国東市で生かすべきことはあるか。 ・備蓄品購入費については知事会なども増額を求めているようだが、現在の備蓄品購入の財源はどのようになっているか。 ・避難所の食料は非常用の備蓄食料品のみとなるのか。温かい食べ物や、療養食などへの対応はできるか。 ③国東半島沖には新たな活断層が見つかり震度6強の予想となっているが、これまでの想定を超える対応は必要ないか。 ④災害対応については、専門家からの意見はどう取り入れているのか。	市長
		2 農業政策について	①2年連続の渇水対策が必要となり今後同じような問題が予想されるがその対応について。 ・農業用ため池の浚渫工事が必要ではないか。国の予算確保に向けた取り組みは出来ないのか。 ・防災対策（大雨対策）としても有効な事業になるが、どのように考えているか。 ・中山間直接支払や多面的機能支払の交付金が活用されているが、ため池や水路の維持にはこれまで以上の取組が必要ではないか。 ②生産者米価の下落が起きている。政府は従来の備蓄米量在庫になるよう買い戻すよう提言すべきではないか。また、市場任せの米価ではなく生産者米価と小売価格の安定に国が責任を持つよう提言するべきではないか。	市長
		3 介護保険制度について	①介護保険は第10期から、「特定地域」考え方について。 ・利用者の負担はどうなるのか。保険料への影響はどう考えるか。 ・介護施設への影響はどう考えるか。 ・サービスの利用については、市としての支援について拡充すべきではないか。	市長
4	坂本 隆之 (8番) (自由民主党)	1 市民協働のまちづくりについて	①まちづくりには市民協働の視点が欠かせないと考える。しかし、現在進められている都市型公園整備事業では一部市民から松林伐採の不満が寄せられた。他方、若者会議が始まり、2・30代の意見が市政に寄せられたり、市民団体が野球大会を自主開催する等、今後に期待をしている。 ・都市型公園整備 二転三転した公園整備もようやく着工。しかし、松林伐採に対して市内外から疑問の声が寄せられた。市長は【市民の声を聴く】と言い続けてきただけに残念。しかし、注目を集めたことはチャンス。事業を市民協働のきっかけにするべきだ。 例) ・松林の由来を掲載した看板を個人や企業の協賛を得て設置する。 ・【次の350年】に向けて植樹、シンボルツリーに。 ・ベンチや維持費を協賛で購入。企業名を入れる（城島高原方式） ・若者会議など市民意見の集約 自分の意見で街が変わったと感じることは、主体者としての意識醸成につながる。当該会議は、2・30代だけを対象としているが、誰でも意見が可能な【意見箱】がある。改めて、意見箱に寄せられた声は年間どれくらいで、どのような処理をされるのか。設置場所はどこか。 ・体育施設 ほか 市営体育館や陸上競技場、廃校、公園、市道など市有財産に企業名を入れるネーミングライツを実施してはどうか。	市長
		2 持続可能な農業の実現について	①高齢者の離農、担い手の減少、物価高、生産品市場価格の乱高下。これからの農業経営について担当課の考えを伺う。 ・都市計画区域内の荒廃農地 河畔公園にする予定だった地域の農地が荒廃している。行政の責任は極めて重いと考え。また、都市計画地域にある水田は比較的高低差が少なく畔を除去することで生産効率が上がりやすく、荒野地を巻き込めば環境維持にもつながるが、集積できる面積規模が小さく、既存の助成事業に乗りにくい。 ・鳥獣害対策 長野県で数百頭の群れた鹿がニュースになった。国東市内も鹿・イノシシによる獣害は増えてきているように感じる。防戦は先送り。頭数管理しか共生の道はない。 ・捕獲頭数の推移 ・頭数制限の撤廃 ・地域、人数限定した夜間狩猟の実施 ・渇水対策 2年続けての渇水。対症療法では限界があり、どんな状況になっても安定的に生産ができる環境を整える意識が必要だ。しかし、直面していた危機も喉元を過ぎれば忘れてしまいがち。溜池の機能回復や渇水対策を指導する必要がある。 ・井堰の管理、特に堰板式の管理 ・溜池管理 ・ボーリング ・物価高騰対策 R7.12月補正【担い手確保・経営強化支援事業】要望調査 手を挙げたのか	市長

5	河野 盛次 (3番) (無所属)	1 少子化対策としての産科医療体制について	①産科医療体制の重要性について 少子化対策としての産科医療体制の重要性についての市長の考え方を伺う。	市長
			②地域再生フォーラム国東が市長に提出した意見書の取り扱いについて いつどのように対応したのか、その結果どうであったのか伺う。	
			③少子化対策としての産科医療機関の整備支援について 杵築市のクリニックを国東市のこととしてとらえ、国東市として、或いは杵築市や姫島村と連携して「国東半島産科医療センター」として支援することについて市民病院に再度産科ということを含めて市長の考えを伺う。	
		2 主要県道「豊後高田安岐線」塩屋工区の整備促進について	①開通に向けての整備の進捗状況について 旧安岐町時代からの悲願の道路である。開通に向けての進捗状況を伺う。	市長
			②開通に向けての市長の決意について 地元市町村の熱意が工事の進捗を左右する。市長が自ら動いて事業を前に進めてもらいたい。市長の決意を伺う。	

令和8年 第3回国東市議会定例会 一般質問予定表

■9月10日（木）

質問 順序	質問者 (議席番号) (会派名)	質問事項	質問の要旨	質問 相手
1	萱島 祥彦 (9番) (新世会)	1 国東市の自治体D X推進の取組状況と今後の推進方針について	①外部デジタル人材の活用について ②窓口D Xsaas・基幹系標準化の移行体制について ③県下18市町村合意の共同目標3項目の達成状況について ④コンビニの交付手数料を窓口より100円安くすることはできないか ⑤介護D Xの制度を市内事業者に周知したか ⑥D X推進に必要な不可欠なインターネット契約の推進について ⑦独自アプリは開発していないか ⑧市のD X推進計画を丸ごと外部に委託していないか ⑨行政の効率化を前面に出した説明をしていないか ⑩D Xの推進が窓口を減らすことが目的になっていないか	市長
		2 市道の管理状況と今後の管理の手法について	①国東市に支給される地方交付税のうち、市道の延長距離により支給される交付税の額について ②国東市に管理義務のある市道の本数（旧町別）と旧町ごとの総延長について ③地元行政区に草刈等の管理を依頼している市道の本数と経費の額について（単価の増額を考えるべき時期ではないか） ④今後の市道の管理計画立案に資する危険箇所等の見廻り業務の拡充や人員の配置について	市長
2	瀧口 由美子 (7番) (市民改革クラブ)	1 子どもたちのゆたかな学びを保障するための教育環境の整備 について	①1学期のひと月当たり平均の勤務時間外在校等時間について ・R7とR8の1学期の平均を小中別に ②休憩時間に勤務した時間と持ち帰り仕事の時間の把握について ・現在把握できているのか、できていないのであればできるようになる時期は ③来年度開始の部活動の地域展開について ・進捗状況を学校に知らせているのか ・現在入部している生徒の意向は ・平日の活動形態と送迎支援 ④学校徴収金システムについて ・今年度4月導入後の検証はしているか ・どのような問題点があるか ・手数料の負担と一括払いの負担 ・現金による支払いをなくすことは可能か	教育長
		2 地域運営組織設立の推進について	①現在の進捗状況について ・2つのモデル候補地区の現状と今後の取組 ②行政の支援について ・伴走的支援を行う伴走者 ・人件費 ・活動費 ・拠点の整備 ・正当性（お墨付き）の付与 ③他地域での設立に向けた取組について ・地域支え合い活動を行っている地域 ・地域支え合い活動を行っていない地域 ④地域運営組織設立推進に向けた関係各課との連携について ・定期的な話し合いの場の設定と頻度 ・協議内容	市長

3	和田 圭介 (5番) (新風会)	1 ふるさと住民登録制度 や二地域居住の推進 と、住民主体の地域づ くりを支える仕組み	①ふるさと住民登録制度や二地域居住について国東市として推進する計画はあるか。 ・空き家対策、移住定住等で一体的な地域づくりとしてほしいと考えるが。	市長
			②「地域力創造アドバイザー」の招へいや、「二地域居住コーディネーター」設置の考えは。	
			③地域の人々が主体となって地域をつくっていくために、市としてどのような支援をしていくのか。	
		2 災害時に支えあえるま ちづくりについて	①災害ボランティアの受け入れ態勢について。 ・ボランティアセンターの具体的な設置場所や、運営方法は。	市長
			②災害ボランティアの事前登録制度の現状は。 ・2年前の登録は7人だったが。	
			③市と社会福祉協議会、地域団体などの連携は。 ・連携した訓練等の実施は。	
			④令和8年熊本地震をはじめ、近年の災害から得られた教訓を国東市の防災、災害対応に具体的にどのように生かすのか。	
4	松本 光生 (6番) (自由民主党)	1 大分空港宇宙構想につ いて	①これまでの宇宙港関連事業にどれだけの市費を投入してきたのか	市長
			②国東市内の企業にどのようなビジネスチャンスが生まれるのか	
			③観光振興にどのようなになっているか	
			④国や県の考えと、いつまでに成果を出すのか	
		2 農業進出ファーマイン ド(なし)の輸出輸入 の会社の状況(進出) について	①重藤地区での今の進め方。今後の方針	市長
			②旭日小学校の利活用について	
			③昭和30年・40年頃のパイロット事業での山の現状とこれからについて	
			④来浦の「おくまつ農園」「国東オリーブ園」の状況と今後について	
		3 国見町における買物支 援の現状とこれから	①「みんなん館」でしていたマーケットがなくなって市民(国見町民)の声は	市長
			②「とくし丸」の現状は	
			③コンビニだけでなく「スーパー」の誘致の予定は	
			④「道の駅くにみ」を活用する考えは	

令和8年 第3回国東市議会定例会 一般質問予定表

■9月11日（金）

質問 順序	質問者 (議席番号) (会派名)	質問事項	質問の要旨	質問 相手
1	糸永 清貴 (4番) (新世会)	1 観光交流人口の増加対策は	①年間観光人口の推移について ・ 5 年分の推移 ・ ラバーダック来場者は ②広告主体について チラシ・SNS・看板等をもっと利用するべきではないか ③大分空港の宇宙港やホーバークラフトを利用した対策は出来ないか ④旧双国高校体育館で予定されている常設美術館の美術展を観光コースに組み入れ出来ないか ⑤観光面から松枯れ対策は	市長
		2 はり・きゅうの助成について	①はり、きゅう施設利用助成制度について、マッサージを追加できないか。また市内における施術所は何ヶ所あるか。	市長
		3 市長の任期の総括について	①市長の 4 年間の任期を総括して	市長
2	酒匂 法子 (1番) (市民改革クラブ)	1 サンリオエンターテイメント社と包括連携協定について	①大分県も力を入れている大分ハローキティ空港は国東市にあり、今後もサンリオ人気は増々伸びると考えられ、国東市が誘客拠点施設と位置付ける黒津崎公園整備事業に、サンリオキャラクター付き遊具、フォトスポットエリア設置の公園をつくれれば、新しい客層を取り込めると考えられる。現在ハーモニーライナーは国東空港間の回送ですが、サンリオキャラクターの遊具等を公園に設置すれば、国東空港間運行で空港利用客の観光宿泊増に繋がるものと考えられる。そのためにも、包括連携協定を結ぶ意義は国東市にとって非常に大きいものと思われる。また、ハーモニーランドの柳内施設長はじめ日出町、杵築市と共に連携体制を国東市にも期待されていることもあり、サンリオエンターテイメント社と包括連携協定を結ぶべきでないのか。	市長
		2 少子高齢化に伴う農家減少と後継者づくりについて	①バジルは国東市及び大分県の推進品目に入っていないにもかかわらず日本一の生産量を誇っており、昨今の日本の食生活においてもバジルは身近なものになり更なる需要拡大が予想され、国東市でバジル研修のような農家育成に力を入れていくことにより農家収入、事業所運営安定、国東市の知名度、税収増が見込められる。農作物の後継者づくりやマッチングで存続できるような取組を行うことはできないか。	市長
		3 少子高齢人口減少に合わせた財政運営は考えているのか	①財政の健全化における将来負担比率は安全水準を保っているようだが、これからの日本の行く末も含め、将来世代の負担を減らす方向に地方債（長期借入金）の減額を図るように変えるべきでは。 ②前市長の頃から長年にわたり近隣自治体と比較しても予算額が遥かに多いにもかかわらず出生数や人口減少が著しい結果を出しているこの現状を反省し近隣自治体の成功例に学び変えていく覚悟はあるのか。 財政力指数が日出町は高く 令和 8 年予算額は約 1 4 2 億円 人口 2 7 5 2 1 人 出生数 2 0 8 人 杵築市令和 8 年予算 約 1 9 6 億円 豊後高田市令和 8 年予算約 1 8 4 億円	市長

3	野田 忠治 (13番) (新世会)	1 人口減少対策について	①現状認識と今後の対策と政策の基本的な考えは	市長
			②若者会議の現在の状況と今後の取組方針は	
			③ミドル世代向けの政策検討は	
			④労働者不足、担い手不足の現状と対策は（小規模・個人事業者等）	
			⑤各種資格、各種免許取得支援による就業支援と事業継続支援の考えは	
		2 災害対策について	①災害発生時の基本的な考えは	市長
			②災害対応指針等の職員への周知は	
			③災害の種類、地域よっての対応は	
			④自助、共助、公助の仕組みについての考え方と推進策は	
4	吉田 眞津子 (12番) (市民改革クラブ)	1 子育て支援のさらなる充実を	①5歳児相談会における現状と課題は ・開催回数、受診率等現状について説明を。 ・どのような実施体制か。 ・どのような課題が把握されているか。 ・今後の方向性について。	市長
			②これからは、子どもを真ん中に考えて療育体制を構築するなどの検討していくことも必要。体制作りは考えられないか。	
			③健康寿命延伸等にかかる地域の健康づくりの推進について ・健康なまちづくりを推進していくために、保健推進委員や、食生活改善推進員、愛育班などの組織が活動しているが、子育て支援に関する研修や情報交換、一体化をもった組織づくりをどう考えているか	
			④プレコンセプションケアについての国東市の取組の進捗状況について。	
		2 交通安全の徹底を	①学校における交通安全の取組について ・全小中学校で交通安全指導や自転車での交通安全などについて教育指導をしているということだが、今回の改正による教育指導は済んだのか。 ・スクールガード制度等の現状はどうか。	市長
		3 実効ある第10期介護保険事業計画の策定に向けて	①身寄りのない高齢者への支援体制はどのようにしていくのか。	市長
			②訪問介護員やケアマネなどのカスハラ対策の対応や研修は	
			③介護予防のための元気高齢者の対策と活用について	